

官報

号外

平成八年九月二十七日

○第百三十七回 衆議院會議録 第一号

平成八年九月二十七日(金曜日)

議事日程 第一号

平成八年九月二十七日

午前十時開議

第一 議席の指定

第二 会期の件

第三 常任委員長の選挙

○本日の會議に付した案件

日程第一 議席の指定

午後零時三分開議

○議長(土井たか子君) 皆さん、第百三十七回國會は本日召集されました。これより會議を開きます。

日程第一 議席の指定

○議長(土井たか子君) 日程第一、議席の指定を行います。

衆議院規則第十四条によりまして、皆さんの議席は、議長において、ただいまの仮議席のとおりに指定いたします。

○議長(土井たか子君) ただいま内閣総理大臣から、詔書が発せられた旨伝えられましたから、朗讀いたします。

(総員起立)

日本国憲法第七条により、衆議院を解散する。

(万歳、拍手)

午後零時五分

○議長(土井たか子君) 報告

(元副議長死去)

一、元衆議院副議長村山喜一君は、去る八月十六日死去された。

(臨時國會召集要求書送付)

一、去る九日、議員安倍基雄君外百六十三名から、内閣総理大臣橋本龍太郎君宛の次のとおり臨時國會召集要求書を受領したので、即日、鯨岡副議長から、内閣に送付した。

臨時國會召集要求書

内、外政にわたって、國會で十分に審議すべき諸課題は山積している。

とくに、消費税率の引き上げは、国民生活と景気回復に深刻な悪影響を及ぼすもので、國會の審議もせず、行革も福祉ビジョンも示さず、橋本内閣が一方的に増税を実施することは許されない。

また、沖縄米軍基地問題と安全保障の在り方、政府・与党の決めた住専処理スキームの矛盾、景気の停滞、政治倫理の確立など徹底した審議が必要である。

こうした審議を通じ、争点を明確にしたうえで、早期に国民の信を問うべきである。

よって、すみやかに臨時國會を召集するよう、日本国憲法第五十三条により要求する。

平成八年九月九日

安倍基雄外百六十三名

代表者 西岡 武夫

神崎 武法

野田 毅

中野 寛成

内閣総理大臣 橋本龍太郎殿

安倍基雄外百六十三名連名

(要求書送付通知)

一、去る九日、谷本院事務総長から、黒澤参議院事務総長あて、本院議員安倍基雄君外百六十三名から臨時國會召集要求書が提出され、即日、内閣に送付した旨通知した。

(通知書受領)

一、去る六月二十一日、橋本内閣総理大臣から土井議長あて、次の通知書をそれぞれ受領した。

内閣参総第一一九号

平成八年六月二十一日

内閣総理大臣 橋本龍太郎

衆議院議長 土井たか子殿

私は、平成八年六月二十五日(火)午前十一時羽田空港発、七月一日(月)午後二時二十五分同空港着の予定で、フランス共和国訪問のため出張しますので御通知いたします。

内閣参総第一二二号

平成八年六月二十一日

内閣総理大臣 橋本龍太郎

衆議院議長 土井たか子殿

私は、平成八年六月二十二日(土)午後三時羽田空港発、六月二十三日(日)午後二時同空港着の予定で、大韓民国訪問のため出張しますので御通知いたします。

一、去る八月七日、橋本内閣総理大臣から土井議長あて、次の通知書を受領した。

内閣参総第一六五号

平成八年八月七日

内閣総理大臣 橋本龍太郎

衆議院議長 土井たか子殿

私は、平成八年八月二十日(火)正午羽田空港発、八月三十日(金)午後七時二十五分同空港着の予定で、中南米訪問のため出張しますので御通知いたします。

一、去る十一日、黒澤参議院事務総長から谷本院事務総長あて、次のとおり通知があった。

本日本院議員永野茂門君外六十七名から別紙のとおり臨時國會召集要求書が提出されたので、これを内閣に送付した。

上記について念のため通知します。

平成八年九月十一日

参議院事務総長 黒澤 隆雄

衆議院事務総長 谷 福丸殿

(別紙)

臨時国会召集要求書

橋本内閣は、一方的に来年四月より消費税の引き上げを閣議決定した。消費税率の引き上げは国民生活と、景気回復に重大な悪影響を与える。さらに、消費税の引き上げにともない、行政改革や福祉ビジョンも示していない。

また、沖縄米軍基地問題と安全保障の在り方、政府・与党の決めた住専処理スキームの矛盾、景気の停滞、政治倫理の確立など徹底した審議も必要である。

よって国会審議を行うため、すみやかに臨時国会を開会するよう、日本国憲法第五十三条により要求する。

平成八年九月十一日

代表者 永野 茂門外六十七名
足立良平外六十七名連名

内閣総理大臣 橋本龍太郎殿

一、去る二十日、橋本内閣総理大臣から次の書面を受領した。

内閣閣第一七九号

平成八年九月二十日

内閣総理大臣 橋本龍太郎

衆議院議長 土井たか子殿

政府は、当面の諸案件の審議を求めるため、来る九月二十七日に、臨時国会を召集することを決定いたしましたから、よろしくお取り計らい願います。

なお、本年九月九日衆院発第一四九号をもって送付のあった臨時国会召集要求書に対しては、本日、貴院議員安倍基雄君外百六十三名の代表者西岡武夫君、神崎武法君、野田毅君、中野寛成君あて別紙書面を送付しましたので、お含みおき願います。

(別紙)

内閣閣第一七九号

平成八年九月二十日

内閣官房長官 梶山 静六

衆議院議員 西岡 武夫殿

衆議院議員 神崎 武法殿

衆議院議員 野田 毅殿

衆議院議員 中野 寛成殿

さきに、貴殿方を代表とする安倍基雄君外百六十三名の方々から衆議院議長を經由して内閣総理大臣あて臨時国会の召集要求書の提出がありました。政府は、来る九月二十七日に、臨時国会を召集することを決定いたしましたから、御了承願います。

一、去る二十日、橋本内閣総理大臣から土井議長あて、次の通知書を受領した。

内閣参総第一九九号

平成八年九月二十日

内閣総理大臣 橋本龍太郎

衆議院議長 土井たか子殿

私は、平成八年九月二十三日(月)午後零時三十分羽田空港発、九月二十五日(水)午後十時五十分同空港着の予定で、アメリカ合衆国訪問のため出張しますので御通知いたします。

一、今二十七日、内閣から、会期前に逮捕された議員山口敏夫君に関する通知書を受領した。

(報告書受領)

一、去る六月二十五日、内閣から次の報告書を受領した。

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律第七条の規定に基づくコラン高原国際平和協力業務実施計画の変更の報告書

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律第七条の規定に基づくコラン高原国際平和協力業務の実施の状況の報告書

一、去る七月十六日、内閣から次の報告書を受領した。

した。

国民生活安定緊急措置法第二十八条の規定に基づく平成八年一月一日から同年六月三十日まで

の間における同法の施行状況報告書

一、去る七月三十日、内閣を經由して公害等調整委員会委員長西山俊彦君から、公害等調整委員会設置法第十七条の規定に基づく平成七年度公害等調整委員会年次報告書を受領した。

一、去る八月十五日、内閣から次の報告書を受領した。

平成七年度第四・四半期(出納整理期間)を含まず。における予算使用の状況

一、去る八月十六日、内閣から次の報告書を受領した。

平成七年度第四・四半期における国庫の状況

(勧告書受領)

一、去る八月一日、人事院総裁弥富啓之助君から次の勧告書を受領した。

国家公務員法、一般職の職員の給与に関する法律、一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律及び国家公務員の寒冷地手当に関する法律の規定に基づく一般職の職員の給与等についての報告並びに給与の改定についての勧告

(弔詞贈呈)

一、かつて永年在職議員として表彰された元議員倉成正君が去る七月三日死去されたので、去る七月八日、本院は次の弔詞を贈った。

衆議院は、多年憲政のために尽力し、特に院議をもつてその功労を表彰され、さきに社会労働委員長予算委員長の要職につき、またしばしば国務大臣の重任にあたられた正三位勲一等倉成正君の長逝を哀悼し、つつしんで弔詞をささげます。

一、去る八月十六日元副議長村山喜一君が死去されたので、去る二十二日、本院は次の弔詞を贈った。

衆議院は、多年憲政のために尽力し、特に院議をもつてその功労を表彰され、さきに本院副議長の重職につき、また物価問題等に関する特別委員長の任にあたられた前議員村山喜一君の長逝を哀悼し、つつしんで弔詞をささげます

(議員退職)

一、山口県第二区選出議員吹田悦君は、公職選挙法第九十条により、去る七月十八日退職者となった。

(常任委員長辞任)

一、去る十八日、議長において、次の常任委員長

の辞任を許可した。

環境委員長 杉山 憲夫君

一、昨二十六日、議長において、次の常任委員長

の辞任を許可した。

運輸委員長 辻 一彦君

(理事補欠選任)

一、去る八月二十七日、議院運営委員長において、次のとおり理事の補欠を指名した。

理事 野呂 昭彦君(理事中井治君去る八月

二十七日委員辞任につきその補欠)

(常任委員辞任及び補欠選任)

一、去る六月二十一日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

厚生委員

一、去る八月二十七日、議長において、次のとおり

の辞任を許可した。

運輸委員

一、去る八月二十七日、議長において、次のとおり

の辞任を許可した。

労働委員

一、去る八月二十七日、議長において、次のとおり

の辞任を許可した。

寺前 巖君

補欠 志位 和夫君

補欠 寺前 巖君

補欠 志位 和夫君

補欠 寺前 巖君

補欠 志位 和夫君

一、去る六月二十五日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

運輸委員

辞任

補欠

寺前 巖君

志位 和夫君

労働委員

辞任

補欠

志位 和夫君

寺前 巖君

予算委員

辞任

補欠

吹田 愷君

渡部 恒三君

決算委員

辞任

補欠

渡部 恒三君

吹田 愷君

一、去る七月十一日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

科学技術委員

辞任

補欠

近江巳記夫君

渡部 恒三君

予算委員

辞任

補欠

渡部 恒三君

近江巳記夫君

一、去る七月十二日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

厚生委員

辞任

補欠

久保 哲司君

坂口 力君

榊屋 敬悟君

石井 啓一君

石井 啓一君

榊屋 敬悟君

坂口 力君

久保 哲司君

一、去る七月二十三日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

外務委員

辞任

補欠

安倍 晋三君

山下 徳夫君

齋藤 文昭君

戸井田三郎君

戸井田三郎君

齋藤 文昭君

山下 徳夫君

安倍 晋三君

厚生委員

辞任

補欠

戸井田三郎君

久野統一郎君

根本 匠君

七条 明君

山下 徳夫君

渡瀬 憲明君

榊屋 敬悟君

坂口 力君

久野統一郎君

戸井田三郎君

七条 明君

根本 匠君

渡瀬 憲明君

山下 徳夫君

坂口 力君

榊屋 敬悟君

一、去る八月一日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

科学技術委員

辞任

補欠

渡部 恒三君

近江巳記夫君

予算委員

辞任

補欠

近江巳記夫君

渡部 恒三君

一、去る八月七日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

通信委員

辞任

補欠

荒井 広幸君

森 喜朗君

安全保障委員

辞任

補欠

森 喜朗君

荒井 広幸君

一、去る八月八日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

地方行政委員

辞任

補欠

稲葉 大和君

田中眞紀子君

栗原 裕康君

山下 徳夫君

田中眞紀子君

稲葉 大和君

山下 徳夫君

栗原 裕康君

厚生委員

辞任

補欠

田中眞紀子君

蓮実 進君

山下 徳夫君

自見庄三郎君

赤松 正雄君

北側 一雄君

久保 哲司君

西村 眞信君

自見庄三郎君

山下 徳夫君

蓮実 進君

田中眞紀子君

北側 一雄君

赤松 正雄君

久保 哲司君

西村 眞信君

一、去る八月十六日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

環境委員

辞任

補欠

高見 裕一君

宇佐美 登君

一、去る八月二十日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

議院運営委員

辞任

補欠

七条 明君

稲葉 大和君

稲葉 大和君

七条 明君

一、去る八月二十六日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

運輸委員

辞任

補欠

志位 和夫君

寺前 巖君

通信委員

辞任

補欠

森 喜朗君

荒井 広幸君

労働委員

辞任

補欠

寺前 巖君

志位 和夫君

安全保障委員

辞任

補欠

荒井 広幸君

森 喜朗君

一、去る八月二十七日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

外務委員

辞任

補欠

中野 寛成君

中井 治君

農林水産委員

辞任

補欠

野呂 昭彦君

西 博義君

決算委員

辞任

補欠

西 博義君

中野 寛成君

議院運営委員

辞任

補欠

中井 治君

野呂 昭彦君

一、去る八月三十日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

環境委員

辞任

補欠

宇佐美 登君

高見 裕一君

一、去る二日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

内閣委員

辞任

補欠

篠瀬 進君

武村 正義君

文教委員

辞任

補欠

五十嵐ふみ子君

荒井 聰君

農林水産委員 井出 正一君 小沢 鋭仁君 補欠 武村 正義君 築瀬 進君	地方行政委員 福留 泰蔵君 鳩山 邦夫君 補欠 福留 泰蔵君	厚生委員 小林 守君 田中 恒利君 補欠 高見 裕一君	一、今二十七日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 予算委員 坂上 富男君 補欠 池端 清一君
環境委員 鳩山由紀夫君 五十嵐ふみこ君 補欠 小沢 鋭仁君	議院運営委員 井奥 貞雄君 河上 覃雄君 補欠 河上 覃雄君	農林水産委員 荒井 聰君 補欠 高見 裕一君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 （特別委員辞任及び補欠選任） 選挙法第九十条により退職者となった。 （特別委員辞任及び補欠選任） 去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 石炭対策特別委員 古堅 実吉君 補欠 中島 武敏君
予算委員 三原 朝彦君 補欠 鳩山由紀夫君	内閣委員 武村 正義君 補欠 五十嵐ふみこ君	労働委員 岡崎トミ子君 加藤 万吉君 補欠 萬吉君	一、去る七月十五日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 石炭対策特別委員 中島 武敏君 補欠 古堅 実吉君
懲罰委員 武村 正義君 井出 正一君 補欠 井出 正一君	商工委員 石井 啓一君 補欠 佐々木陸海君	安全保障委員 田口 健二君 野坂 浩賢君 補欠 野坂 浩賢君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 安倍 基雄君 補欠 塚田 延充君
地方行政委員 田中 甲君 宇佐美 登君 補欠 宇佐美 登君	安全保障委員 五島 正規君 遠藤 登君 補欠 遠藤 登君	環境委員 坂本 剛二君 山口 鶴男君 補欠 山口 鶴男君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 加藤 六月君 補欠 榎田 恒夫君
大蔵委員 田中 甲君 三原 朝彦君 補欠 三原 朝彦君	法務委員 細川 律夫君 三野 優美君 補欠 三野 優美君	予算委員 田中 昭一君 補欠 田中 昭一君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 北側 一雄君 補欠 榎田 恒夫君
労働委員 三原 朝彦君 田中 甲君 補欠 田中 甲君	外務委員 佐藤 泰介君 竹内 猛君 補欠 竹内 猛君	決算委員 赤松 広隆君 田中 昭一君 補欠 田中 昭一君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 村井 仁君 補欠 榎田 恒夫君
労働委員 志位 和夫君 寺前 巖君 補欠 寺前 巖君	文教委員 坂口 力君 坂本 剛二君 補欠 坂本 剛二君	議院運営委員 池田 隆一君 山崎 泉君 補欠 山崎 泉君	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 上田 清司君 補欠 榎田 恒夫君
委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。	委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。	委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。	一、去る七月十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。 金融問題等に関する特別委員 河上 覃雄君 補欠 榎田 恒夫君

權藤 恒夫君 加藤 六月君
坂口 力君 江田 五月君
塚田 延充君 安倍 基雄君
富田 茂之君 北側 一雄君
矢島 恒夫君 吉井 英勝君
一、去る二日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
石炭対策特別委員

辞任 補欠
鳩山由紀夫君 三原 朝彦君
一、去る六日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
消費者問題等に関する特別委員

辞任 補欠
金田 誠一君 石井 紘基君
地方分権に関する特別委員

辞任 補欠
田中 甲君 金田 誠一君
金融問題等に関する特別委員

辞任 補欠
田中 甲君 小沢 鋭仁君
一、去る十八日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
消費者問題等に関する特別委員

辞任 補欠
高橋 一郎君 石井 啓一君
交通安全対策特別委員

辞任 補欠
井奥 貞雄君 榎屋 敬悟君
一、昨二十六日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
公職選挙法改正に関する調査特別委員

辞任 補欠
左近 正男君 秋葉 忠利君
松本 龍君 前島 秀行君
石炭対策特別委員

辞任 補欠
岩田 順介君 遠藤 登君

細谷 治通君 島山健治郎君
消費者問題等に関する特別委員

辞任 補欠
岡崎トミ子君 加藤 万吉君
交通安全対策特別委員

辞任 補欠
石井 紘基君 高見 裕一君
沖繩及び北方問題に関する特別委員

辞任 補欠
池田 隆一君 大出 俊君
荒井 昭君 三原 朝彦君
国会等の移転に関する特別委員

辞任 補欠
関山 信之君 田中 恒利君
松本 龍君 早川 勝君
規制緩和に関する特別委員

辞任 補欠
興石 東君 佐藤 観樹君
永井 哲男君 田邊 誠君
金融問題等に関する特別委員

辞任 補欠
田中 昭一君 野坂 浩賢君
永井 哲男君 竹内 猛君
細谷 治通君 三野 優美君
小沢 鋭仁君 宇佐美 登君
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

一、去る十九日、審査会において、次のとおり幹事を補欠選任した。
（政治倫理審査会幹事補欠選任）

成六年六月三十日委員辞任につきその補欠
幹事 三原 朝彦君（幹事井出正一君去る平成六年六月三十日委員辞任につきその補欠）

幹事 高村 正彦君（幹事大島理森君去る平成七年八月八日委員辞任につきその補欠）

幹事 川崎 二郎君（幹事谷垣禎一君去る平成七年九月二十八日委員辞任につきその補欠）

幹事 木幡 弘道君（幹事中島衛君去る平成七年十月四日委員辞任につきその補欠）

（政治倫理審査会委員辞任及び補欠選任）
一、去る八月一日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
越智 通雄君 川崎 二郎君
唐沢俊一郎君 福永 信彦君
一、去る八月二十一日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
伊藤 茂君 坂上 富男君
佐藤 観樹君 山下八洲夫君
一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
青山 丘君 松田 岩夫君
北側 一雄君 近江巳記夫君
坂口 力君 畑 英次郎君
仲村 正治君 木幡 弘道君
船田 元君 西川太一郎君
山崎広太郎君 高木 義明君

一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

一、去る八月二十二日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

一、去る八月二十三日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
荒井 聰君 井出 正一君
一、去る八月三十日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
井出 正一君 三原 朝彦君
一、去る十日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
村岡 兼造君 七条 明君
山崎 拓君 金子 一義君
一、去る十八日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
金子 一義君 逢沢 一郎君
一、去る十九日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
坂上 富男君 佐々木秀典君
佐々木秀典君 坂上 富男君
畑 英次郎君
一、去る二十日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
政治倫理審査会委員

辞任 補欠
逢沢 一郎君 金子 一義君
一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

一、去る二十五日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

政治倫理審査会委員

辞任

補欠

竹内 猛君 三野 優美君
海江田万里君 山花 貞夫君
三野 優美君 竹内 猛君
山花 貞夫君 海江田万里君

一、今二十七日、議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。

政治倫理審査会委員

辞任

補欠

坂上 富男君 緒方 克陽君

(議案提出)

一、今二十七日、議員から提出した議案は次のとおりである。

所得税法及び消費税法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(小沢一郎君外二十七名提出)

地方税法等の一部を改正する法律及び地方財政法の一部を改正する法律案(小沢一郎君外二十七名提出)

(議案付託)

一、今二十七日、委員会に付託された今国会継続の議案は次のとおりである。

市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案(河村たかし君外五名提出、第三百三十四回国会衆法第一七号)

内閣委員会 付託

臓器の移植に関する法律案(中山太郎君外十二名提出、第三百二十九回国会衆法第七号)

厚生委員会 付託

平成六年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(承諾を求めるの件)

(第三百三十六回国会、内閣提出)

平成六年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(承諾を求めるの件)

(第三百三十六回国会、内閣提出)

平成六年度特別会計予算総則第十四条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書

(その2)(承諾を求めるの件)(第三百三十六回国会、内閣提出)

平成七年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(承諾を求めるの件)

(第三百三十六回国会、内閣提出)

平成七年度特別会計予算総則第十四条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その1)(承諾を求めるの件)(第三百三十六回国会、内閣提出)

(承諾を求めるの件)

平成六年度一般会計歳入歳出決算
平成六年度特別会計歳入歳出決算
平成六年度国庫収納金整理資金受払計算書
平成六年度国庫関係機関決算書
平成六年度国有財産増減及び現在額総計算書
平成六年度国有財産無償貸付状況総計算書

決算委員会 付託

一、今二十七日、委員会に付託された第三百三十六回国会提出の議案は次のとおりである。

日本放送協会平成六年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書
通信委員会 付託

第三百三十六回国会閉会中審査報告書

市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案等閉会中審査報告書

一 市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案(河村たかし君外五名提出、第三百三十四回国会衆法第一七号)

二 行政機構並びにその運営に関する件

三 恩給及び法制一般に関する件

四 公務員の制度及び給与に関する件

五 栄典に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

内閣委員長 大木 正吾

衆議院議長 土井たか子殿

一 地方自治に関する件等閉会中審査報告書

二 地方財政に関する件

三 警察に関する件

四 消防に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

地方行政委員長 平林 鴻三

裁判所の司法行政に関する件等閉会中審査報告書

一 裁判所の司法行政に関する件

二 法務行政及び検察行政に関する件

三 国内治安に関する件

四 人権擁護に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

法務委員長 加藤 卓二

国際情勢に関する件閉会中審査報告書

一 国際情勢に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

外務委員長 関谷 勝嗣

国の会計に関する件等閉会中審査報告書

一 国の会計に関する件

二 税制に関する件

三 関税に関する件

四 金融に関する件

五 証券取引に関する件

六 外国為替に関する件

七 国有財産に関する件

八 専売事業及びたばこ事業に関する件

九 印刷事業に関する件

一〇 造幣事業に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

大蔵委員長 久間 章生

文教行政の基本施策に関する件等閉会中審査報告書

一 文教行政の基本施策に関する件

二 学校教育に関する件

三 社会教育に関する件

四 体育に関する件

五 学術研究及び宗教に関する件

六 国際文化交流に関する件

七 文化財保護に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

文教委員長 柳沢 伯夫

臓器の移植に関する法律案等閉会中審査報告書

一 臓器の移植に関する法律案(中山太郎君外十二名提出、第三百二十九回国会衆法第七号)

二 厚生関係の基本施策に関する件

三 社会保障制度、医療、公衆衛生、社会福祉及び人口問題に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

衆議院議長 土井たか子殿

厚生委員長 和田 貞夫

一〇 国有財産の増減及び現況に関する件

一一 政府関係機関の経理に関する件

一二 国が資本金を出資している法人の会計に関する件

一三 国が直接又は間接に補助金、奨励金、助成金等を交付し又は貸付金、損失補償等の財政援助を与えているものの会計に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

決算委員会 中島 衛

衆議院議長 土井たか子殿

国会法等改正に関する件等閉会中審査報告書

書

一 国会法等改正に関する件

二 議長よりの諮問事項

三 その他議院運営委員会の所管に属する事項
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

議院運営委員長 谷垣 禎一

衆議院議長 土井たか子殿

災害対策に関する件閉会中審査報告書

災害対策に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

災害対策特別委員長代理 理事 濱田 健一

衆議院議長 土井たか子殿

公職選挙法改正に関する件閉会中審査報告書

書

一 公職選挙法改正に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。

右報告する。

平成八年九月二十六日

公職選挙法改正に関する調査特別委員長代理 理事 熊代 昭彦

衆議院議長 土井たか子殿

石炭対策に関する件閉会中審査報告書

石炭対策に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

石炭対策特別委員長 北村 直人

衆議院議長 土井たか子殿

物価問題等国民の消費生活に関する件閉会中審査報告書

物価問題等国民の消費生活に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

消費者問題等に関する特別委員長 安倍 基雄

衆議院議長 土井たか子殿

交通安全対策に関する件閉会中審査報告書

交通安全対策に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

交通安全対策特別委員長 日笠 勝之

衆議院議長 土井たか子殿

沖繩及び北方問題に関する件閉会中審査報告書

沖繩及び北方問題に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

沖繩及び北方問題に関する特別委員長 宮里 松正

衆議院議長 土井たか子殿

国会等の移転に関する件閉会中審査報告書

国会等の移転に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

国会等の移転に関する特別委員長 佐藤 孝行

衆議院議長 土井たか子殿

地方分権の推進に関する件閉会中審査報告書

地方分権の推進に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

地方分権に関する特別委員長 月原 茂昭

衆議院議長 土井たか子殿

規制緩和に関する件閉会中審査報告書

規制緩和に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

規制緩和に関する特別委員長 石破 茂

衆議院議長 土井たか子殿

金融、税制、財政制度及び経済構造全般に関する件閉会中審査報告書

金融、税制、財政制度及び経済構造全般に関する件

右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年九月二十六日

金融、税制、財政制度及び経済構造全般に関する特別委員長 岩手県

衆議院議長 土井たか子殿

右報告する。

平成八年九月二十六日

金融問題等に関する特別委員長 高島 修

衆議院議長 土井たか子殿

召集に応じた議員の氏名

北海道

第一区選出

町村 信孝君

佐藤 静雄君

第二区選出

五十嵐広三君

第三区選出

佐藤 孝行君

金田 誠一君

第四区選出

鳩山由紀夫君

池端 清一君

小平 忠正君

第五区選出

中川 昭一君

鈴木 宗男君

青森県

第一区選出

田名部匡省君

津島 雄二君

第二区選出

竹内 黎二君

岩手県

第一区選出

玉沢徳一郎君

工藤堅太郎君

第二区選出

小沢 一郎君

志賀 節君

荒井 聰君

池田 隆一君

佐々木秀典君

鉢呂 吉雄君

高橋 辰夫君

渡辺 省一君

武部 勤君

永井 哲男君

大島 理森君

今村 修君

田澤 吉郎君

鈴木 俊一君

中村 力君

沢藤礼次郎君

宮城県

第一区選出

愛知 和男君
岡崎トミ子君
伊藤宗一郎君

第二区選出

菊池福治郎君
大石 正光君

秋田県

第一区選出

野呂田芳成君
島山健治郎君

第二区選出

村岡 兼造君
御法川英文君

山形県

第一区選出

鹿野 道彦君
遠藤 利明君

第二区選出

加藤 紘一君
近岡理一郎君

福島県

第一区選出

金子徳之介君
増子 輝彦君

第二区選出

渡部 恒三君
玄葉光一郎君
荒井 広幸君

第三区選出

田中 直紀君
坂本 剛二君

茨城県

第一区選出

塚田 延充君
中山 利生君

第二区選出

梶山 静六君
塚原 俊平君

第三区選出

中村喜四郎君
赤城 徳彦君

栃木県

第一区選出

船田 元君
小林 守君

第二区選出

茂木 敏充君
山岡 賢次君
神田 厚君

群馬県

第一区選出

尾身 幸次君
田邊 誠君

第二区選出

谷津 義男君
中島洋次郎君

第三区選出

小淵 恵三君
山口 鶴男君

埼玉県

第一区選出

今井 宏君
松永 光君

第二区選出

五十嵐ふみ子君
矢島 恒夫君

第三区選出

増田 敏男君

第四区選出

武山百合子君
細川 律夫君
上田 清司君

千葉県

第一区選出

若松 謙維君
野田 佳彦君
鳥居 一雄君
志位 和夫君

第二区選出

水野 清君
林 幹雄君

第三区選出

森 英介君
大木 正吾君
石橋 一弥君

第四区選出

井奥 貞雄君
長浜 博行君
田中 甲君

東京都

第一区選出

海江田万里君
柴野たいぞう君

第二区選出

大内 啓伍君
遠藤 乙彦君

第三区選出

石井 紘基君
小杉 隆君

第四区選出

山田 宏君
粕谷 茂君

第五区選出

鮫島 宗明君
石井 啓一君

第六区選出

柿澤 弘治君
東 祥三君

第七区選出

菅 直人君

福永 信彦君

岡島 正之君
白井日出男君

実川 幸夫君
須藤 浩君

浜田 靖一君
中村正三郎君

狩野 勝君
富田 茂之君

与謝野 馨君

新井 将敏君
宇佐美 登君

栗本慎一郎君
越智 通雄君

松本 善明君
石原 伸晃君

吉田 公一君

不破 哲三君
西川太一郎君

渡辺浩一郎君

小澤 潔君

鳩山 邦夫君

太田 昭宏君

山口那津男君
島村 宣伸君
佐々木陸海君

伊藤 達也君
高木 陽介君
岩佐 恵美君

山花 貞夫君
伊藤 公介君

上田 勇君
伊藤 茂君

小泉純一郎君
松沢 成文君

甘利 明君
加藤 万吉君

上田 晃弘君
土田 龍司君

小泉 晨一君

関山 信之君
白沢 三郎君

新潟県

第一区選出

小沢 辰男君

第二区選出

栗原 博久君
稲葉 大和君

第三区選出

河野 洋平君
亀井 善之君

第五区選出

佐藤謙一郎君
米田 建三君
大出 俊君

第六区選出

新島県

第一区選出

小沢 辰男君

第二区選出

栗原 博久君
稲葉 大和君

第三区選出

河野 洋平君
亀井 善之君

第五区選出

佐藤謙一郎君
米田 建三君
大出 俊君

第三区選出	田中眞紀子君	星野 行男君	坂上 富男君	第四区選出	村山 達雄君	高島 修君	富山県	第一区選出	住 博司君	広野ただし君	第二区選出	綿貫 民輔君	橋 康太郎君	石川県	第一区選出	奥田 敬和君	森 喜朗君	第二区選出	嶋崎 讓君	坂本三十次君	福井県選出	山本 拓君	笹木 竜三君	山梨県選出	辻 一彦君	平泉 渉君	長野県	堀内 光雄君	奥石 東君	第一区選出	中尾 栄一君	横内 正明君	第二区選出	田中 秀征君	小坂 憲次君	第三区選出	堀込 征雄君	井出 正一君	第四区選出	宮下 創平君	小川 元君	第四区選出	村井 仁君	唐沢俊二郎君		
岐阜県	北沢 清功君	第一区選出	松田 岩夫君	武藤 嘉文君	野田 聖子君	河合 正智君	第二区選出	藤井 孝男君	山下八洲夫君	金子 一義君	古屋 圭司君	静岡県	第一区選出	原田昇左右君	大口 善徳君	松前 仰君	第二区選出	齊藤斗志二君	前島 秀行君	栗原 裕康君	第三区選出	熊谷 弘君	塩谷 立君	柳沢 伯夫君	愛知県	第一区選出	河村たかし君	青木 宏之君	佐藤 泰介君	第二区選出	青山 丘君	草川 昭三君	久野統一郎君	第三区選出	海部 俊樹君	江崎 鐵磨君	第四区選出	伊藤 英成君	浦野 休興君	第五区選出	稲垣 実男君	川島 實君	第六区選出	赤松 広隆君	石田幸四郎君	片岡 武司君
三重県	第一区選出	岡田 克也君	川崎 二郎君	坂口 力君	中井 治君	野呂 昭彦君	滋賀県選出	武村 正義君	宇野 宗佑君	川端 達夫君	山元 勉君	京都府	第一区選出	穀田 恵三君	伊吹 文明君	奥田 幹生君	第二区選出	寺前 巖君	山名 靖英君	豊田潤多郎君	大阪府	第一区選出	田端 正広君	正森 成二君	第二区選出	谷口 隆義君	吉田 治君	左近 正男君	藤村 修君	中野 寛成君	原田 憲君	塩川正十郎君	吉井 英勝君	中山 太郎君	藤田 スミ君	和田 貞夫君	第五区選出	中山 太郎君	藤田 スミ君	和田 貞夫君						
第六区選出	左藤 恵君	佐藤 茂樹君	中馬 弘毅君	福島 豊君	榑床 伸一君	中村 正男君	兵庫県	第一区選出	赤羽 一嘉君	土肥 隆一君	高見 裕一君	第二区選出	土井たか子君	宮本 一三君	原 健三郎君	第三区選出	井上 喜一君	永井 孝信君	第四区選出	赤松 正雄君	後藤 茂君	第五区選出	谷 洋一君	奈良県選出	高市 早苗君	前田 武志君	森本 晃司君	和歌山県	第一区選出	岸本 光造君	西 博義君	第二区選出	二階 俊博君	野田 実君	鳥取県選出	石破 茂君	平林 鴻三君	相沢 英之君	島根県選出	野坂 浩賢君	細田 博之君					

平成八年九月二十七日 衆議院會議録第一号 召集に於いた議員の氏名 指定された議席

岡山県 第一区選出 石橋 大吉君 錦織 淳君	岡山県 第二区選出 江田 五月君 平沼 越夫君 熊代 昭彦君	岡山県 第三区選出 橋本龍太郎君 目沼 次郎君	岡山県 第四区選出 加藤 六月君 村田 吉隆君	岡山県 第五区選出 齊藤 鉄夫君 栗屋 敏信君	岡山県 第六区選出 森井 忠良君 谷川 和穂君	岡山県 第七区選出 中川 秀直君 池田 行彦君	岡山県 第八区選出 宮澤 喜一君 柳田 稔君	岡山県 第九区選出 山口 敏夫君 安倍 晋三君	岡山県 第十区選出 河村 建夫君 高村 正彦君	岡山県 第十一区選出 松岡満壽男君 佐藤 信二君	岡山県 第十二区選出 後藤田正晴君 遠藤 和良君	岡山県 第十三区選出 七条 明君 山口 俊一君	岡山県 第十四区選出 藤本 孝雄君 三野 優美君	岡山県 第十五区選出 月原 茂晴君 大野 功統君	岡山県 第十六区選出 森田 一君	愛媛県 第一区選出 関谷 勝嗣君 中村 時広君	愛媛県 第二区選出 越智 伊平君 小野 晋也君	愛媛県 第三区選出 山本 公一君 田中 恒利君	愛媛県 第四区選出 高知 元君 中谷 祝松君	愛媛県 第五区選出 石田 有二君 山本 有一君	愛媛県 第六区選出 山崎 拓君 神崎 武法君	愛媛県 第七区選出 松本 龍君 北橋 健治君	愛媛県 第八区選出 麻生 太郎君 岩田 順介君	愛媛県 第九区選出 古賀 正浩君 古賀 恒夫君	愛媛県 第十区選出 古賀 一成君 古賀 誠君	愛媛県 第十一区選出 山本 幸三君 弘友 和夫君	愛媛県 第十二区選出 山下 徳夫君 愛野興一郎君	愛媛県 第十三区選出 坂井 隆憲君 佐賀 隆憲君	愛媛県 第十四区選出 長崎 武夫君 西岡 章生君	愛媛県 第十五区選出 久間 章生君	愛媛県 第十六区選出 田口 健二君	高木 義明君 金子原二郎君 山崎 泉君	高木 正彦君 虎島 和夫君	高木 護熙君 細川 利勝君	高木 栄喜君 倉田 栄喜君	高木 雅義君 矢上 雅義君	高木 富市君 村山 富市君	高木 克彦君 衛藤征士郎君	高木 隆美君 江藤 隆美君	高木 隆一君 大原 隆一君	高木 堀之内久男君 堀之内久男君	高木 興治君 保岡 興治君	高木 虎雄君 徳田 虎雄君	高木 貞利君 小里 貞利君	高木 健一君 濱田 健一君	高木 貞則君 山中 貞則君	高木 正治君 仲村 正治君	高木 実吉君 古堅 実吉君	指定された議席 宇佐美 登君 穀田 恵二君	枝野 幸男君 矢島 恒夫君	吉井 英勝君	新井 将敬君 玄葉光一郎君	岩佐 恵美君 藤田 スミ君	左近 正男君 関山 信之君	前原 誠司君 高見 裕一君	古堅 実吉君 中島 武敏君	山口 敏夫君 土肥 隆一君	渡海紀三朗君 金田 誠一君	正森 成二君 松本 善明君	北沢 清功君 小泉 農一君	岡崎 宏美君 吉岡 賢治君	三原 朝彦君 菅 直人君	錦織 淳君 寺前 巖君	東中 光雄君 緒方 克陽君	徳田 虎雄君
---	---	--	--	--	--	--	---	--	--	---	---	--	---	---	---------------------------------	--	--	--	---	--	---	---	--	--	---	---	---	---	---	----------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------------	--------------------------	---------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------	--------------------------	---------------

一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七

七五	七四	七三	七二	七一	七〇	六九	六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一	六〇	五九	五八	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一	四九	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八
赤松	築瀬	渡辺	前島	早川	松本	中島	石井	坂上	遠藤	佐々木	山崎	池田	牧野	石井	秋葉	荒井	五十嵐	永井	島山	今村	小沢	田中	横光	濱田	井上	不破	志位	武村	和田	山原	佐々木	井出	田中	園田	小森	
広隆君	進君	嘉蔵君	秀行君	勝君	龍君	章夫君	紘基君	富男君	登君	秀典君	泉君	隆一君	聖修君	智君	忠利君	聰君	ひろこ君	哲男君	健治郎君	修君	銳仁君	甲君	克彦君	健一君	一成君	恒利君	哲三君	和夫君	正義君	貞夫君	健二郎君	陸海君	正一君	博之君	龍邦君	

一一三	一一二	一一一	一一〇	一〇九	一〇八	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六
村山	大出	田邊	野呂	山元	田中	興石	岩田	山口	佐藤	上原	竹内	加藤	小坂	五島	細谷	小平	岩垂	野坂	中西	伊藤	柳田	細川	佐藤	岡崎	池端	大木	五十嵐	永井	山名	小林	大島	鉢呂	松前	山下	沢藤	山本	
富市君	俊君	誠君	昭彦君	勉君	昭一君	東君	順介君	鶴男君	観樹君	康助君	猛君	万吉君	憲次君	正規君	治通君	忠正君	喜男君	浩賢君	續介君	茂君	稔君	律夫君	泰介君	トミ子君	清一君	正吾君	三君	孝信君	靖英君	守君	章宏君	吉雄君	仰君	八洲夫君	優美君	幸三君	

一五一	一五〇	一四九	一四八	一四七	一四六	一四五	一四四	一四三	一四二	一四一	一四〇	一三九	一三八	一三七	一三六	一三五	一三四	一三三	一三二	一三一	一三〇	一二九	一二八	一二七	一二六	一二五	一二四	一二三	一二二	一二一	一二〇	一一九	一一八	一一七	一一六	一一五	一一四
藤村	榎屋	柴野	上田	斎藤	土田	石田	若松	大口	笹木	野田	赤羽	竹内	上田	長浜	佐藤	高市	伊藤	吉田	中田	鳩山	海江田	嶋崎	森井	山花	鳩山	後藤	日野	辻	江田	中村	田口	石橋	網岡	佐藤			
修君	敬信君	たいぞう君	晃弘君	鉄夫君	龍司君	勝之君	謙維君	善徳君	竜三君	佳彦君	一嘉君	譲君	勇君	博行君	茂樹君	早苗君	達也君	治君	宏君	由紀夫君	万里君	譲君	忠良君	貞夫君	邦夫君	茂君	市朗君	一彦君	五月君	正男君	健二君	大吉君	雄君	謙一郎君			

一八九	一八八	一八七	一八六	一八五	一八四	一八三	一八二	一八一	一八〇	一七九	一七八	一七七	一七六	一七五	一七四	一七三	一七二	一七一	一七〇	一六九	一六八	一六七	一六六	一六五	一六四	一六三	一六二	一六一	一六〇	一五九	一五八	一五七	一五六	一五五	一五四	一五三	一五二
井上	古賀	月原	笹川	村井	松田	前田	遠藤	冬柴	星野	金子	川島	大野	堀込	坂本	高木	木嶋	東	石田	山本	山口	北側	岡田	千葉	山田	西川	工藤	江崎	実川	鮫島	久保	長内	武山	米田	上田	西村		
喜一君	正浩君	茂昭君	義君	仁君	岩夫君	武志君	和良君	鐵三君	行男君	徳之介君	實君	利子君	征雄君	剛二君	義明君	弘道君	祥三君	祝稔君	拓君	津男君	一雄君	克也君	国男君	正彦君	太郎君	だし君	幸夫君	宗明君	哲司君	順一君	百合子君	建三君	清司君	眞悟君			

二二七	山田 宏君	二二八	福島 豊君	二六六	石破 茂君	三〇四	森 英介君
二二六	石井 啓一君	二二九	須藤 浩君	二六七	北村 直人君	三〇五	衛藤 晟一君
二二五	松沢 成文君	二三〇	岩浅 嘉仁君	二六八	大石 正光君	三〇六	村田 吉隆君
二二四	榎床 伸二君	二三一	初村謙一郎君	二六九	川端 達夫君	三〇七	齊藤斗志二君
二二三	高木 陽介君	二三二	富田 茂之君	二七〇	塚田 延光君	三〇八	二田 孝治君
二二二	中村 時広君	二三三	福岡 泰蔵君	二七一	森本 晃司君	三〇九	大野 功統君
二二一	矢上 雅義君	二三四	古賀 敬章君	二七二	安倍 基雄君	三一一	穂積 良行君
二二〇		二三五	豊田潤多郎君	二七三	岡島 正之君	三一二	虎島 和夫君
二一九	小沢 辰男君	二三六	山本 孝史君	二七四	栗屋 敏信君	三一二	宮里 松正君
二一八	石田幸四郎君	二三七	谷口 隆義君	二七五	日笠 勝之君	三一二	西銘 順治君
二一七	奥田 敬和君	二三八	鴨下 一郎君	二七六	山岡 賢次君	三一二	中川 昭一君
二一六	阿部 昭吾君	二三九	河村たかし君	二七七	伊藤 英成君	三一二	甘利 明君
二一五	奥田 敬和君	二四〇	西 博義君	二七八	笹山 登生君	三一二	柳沢 伯夫君
二一四	左藤 恵君	二四一	赤松 正雄君	二七九	二階 俊博君	三一二	麻生 太郎君
二一三	海部 俊樹君	二四二	太田 昭宏君	二八〇	山田 英介君	三一二	高橋 辰夫君
二一二	細川 護熙君	二四三	青木 宏之君	二八一	米沢 隆君	三一二	近岡理一郎君
二一〇	羽田 孜君	二四四	弘友 和夫君	二八二	渡部 恒三君	三一二	中馬 弘毅君
二〇九	近江巳記夫君	二四五	渡辺浩一郎君	二八三	西岡 武夫君	三一二	桜井 新君
二〇八	愛野興一郎君	二四六	河合 正智君	二八四	神崎 武法君	三一二	玉沢徳一郎君
二〇七	鳥居 一雄君	二四七	山崎広太郎君	二八五	権藤 恒夫君	三一二	丹羽 雄哉君
二〇六	草川 昭三君	二四八	今井 宏君	二八六	熊谷 裕久君	三一二	浦野 休興君
二〇五	市川 雄一君	二四九	白沢 三郎君	二八七	熊田 弘君	三一二	堀内 光雄君
二〇四	二見 伸明君	二五〇	吉田 公一君	二八八	船田 元君	三一二	菊池福治郎君
二〇三	小沢 一郎君	二五一	田端 正広君	二八九	中島 衛君	三一二	宮下 創平君
二〇二	愛知 和男君	二五二	青山 三三君	二九〇	畑 英次郎君	三一二	小澤 潔君
二〇一	加藤 六月君	二五三	永井 英慈君	二九一	神田 厚君	三一二	浜野 剛君
一九九	野田 毅君	二五四	倉本 一三君	二九二	土井たか子君	三一二	田原 隆君
一九八	坂口 力君	二五五	宮本 一三君	二九三	根本 匠君	三一二	津島 雄二君
一九七	石井 一君	二五六	平田 栄喜君	二九四	茂木 敏充君	三一二	保岡 興治君
一九六	貝沼 次郎君	二五七	増子 輝彦君	二九五	栗原 裕康君	三一二	狩野 勝君
一九五	鹿野 道彦君	二五八	古賀 一成君	二九六	安倍 晋三君	三一二	武部 勤君
一九四	田名部匡省君	二五九	遠藤 乙彦君	二九七	山本 公一君	三一二	谷 洋一君
一九三	宮地 正介君	二六〇	東 順治君	二九八	稲葉 大和君	三一二	石橋 一弥君
一九二	青山 丘君	二六一	今津 寛君	二九九	金田 英行君	三一二	大石 千八君
一九一	中井 治君	二六二	河上 寛雄君	三〇〇	岸本 光造君	三一二	三塚 博君
一九〇	仲村 正治君	二六三	増田 敏男君	三〇一	熊代 昭彦君	三一二	瓦 力君
		二六四	小池百合子君	三〇二	古屋 圭司君	三一二	小泉純一郎君
		二六五	松岡満壽男君	三〇三	塩谷 立君	三一二	金子原一郎君

三七九	櫻内 義雄君	三八〇	原 健三郎君	四一八	谷津 義男君	四五六	竹下 登君
三七八	田村 元君	三八一	小野 晋也君	四一九	島村 宜伸君	四五七	宇野 宗佑君
三七七	村山 達雄君	三八二	荒井 広幸君	四二〇	与謝野 馨君	四五八	河野 洋平君
三七六	奥野 誠亮君	三八三	岸田 文雄君	四二一	東家 嘉幸君	四五九	山中 貞則君
三七五	原田 憲君	三八四	浜田 靖一君	四二二	小里 貞利君	四六〇	中曾根康弘君
三七四	河本 敏夫君	三八五	横内 正明君	四二三	萩山 教嚴君	四六一	宮澤 喜一君
三七三	二階堂 進君	三八六	林 幹雄君	四二四	久野統一郎君	四六二	野田 聖子君
三七二	藤尾 正行君	三八七	田野瀬良太郎君	四二五	町村 信孝君	四六三	小此木八郎君
三七一	佐藤 孝行君	三三八	田中真紀子君	四二六	金子 一義君	四六四	
三七〇	葉梨 信行君	三八九	栗原 博久君	四二七	中山 利生君	四六五	
三六九	竹内 黎一君	三九〇	佐田玄一郎君	四二八	戸井田三郎君	四六六	
三六八	坂本三十次君	三九一	鈴木 俊一君	四二九	佐藤 信二君	四六七	
三六七	谷川 和穂君	三九二	石原 伸晃君	四三〇	越智 通雄君	四六八	
三六六	平泉 涉君	三九三	中谷 元君	四三一	川崎 二郎君	四六九	
三六五	藤本 孝雄君	三九四	蓮実 進君	四三二	大島 理森君	四七〇	
三六四	橋本龍太郎君	三九五	片岡 武司君	四三三	鈴木 宗男君	四七一	
三六三	梶山 静六君	三九六	逢沢 一郎君	四三四	小杉 隆君	四七二	
三六二	中尾 栄一君	三九七	若林 正俊君	四三五	古賀 誠君	四七三	
三六一	池田 行彦君	三九八	田中 直紀君	四三六	松永 光君	四七四	
三六〇	塚原 俊平君	三九九	若林 正俊君	四三七	中山 正暉君	四七五	
三五九	大原 一三君	四〇〇	渡瀬 憲明君	四三八	近藤 鉄雄君	四七六	
三五八	奥田 幹生君	四〇一	佐藤 静雄君	四三九	江藤 隆美君	四七七	
三五七	白井日出男君	四〇二	白川 勝彦君	四四〇	志賀 節君	四七八	
三五六	中川 秀直君	四〇三	加藤 卓二君	四四一	塩川正十郎君	四七九	
三五五	亀井 善之君	四〇四	尾身 幸次君	四四二	山崎 拓君	四八〇	
三五四	水野 清君	四〇五	伊吹 文明君	四四三	亀井 静香君	四八一	
三五三	鯨岡 兵輔君	四〇六	自見庄三郎君	四四四	野中 広務君	四八二	
三五二	谷垣 慎一君	四〇七	細田 博之君	四四五	村岡 兼造君	四八三	
三五一	額賀福志郎君	四〇八	松岡 利勝君	四四六	村田敬次郎君	四八四	
三四九	唐沢俊二郎君	四〇九	西田 司君	四四七	綿貫 民輔君	四八五	
三四八	高島 修君	四一〇	稲垣 実男君	四四八	山下 徳夫君	四八六	
三四七	森 喜朗君	四一一	森田 一君	四四九	田澤 吉郎君	四八七	
三四六	林 義郎君	四一二	平沼 赳夫君	四五〇	小淵 恵三君	四八八	
三四五	越智 伊平君	四一三	久間 章生君	四五一	伊藤宗一郎君	四八九	
三四四	宮崎 茂一君	四一四	太田 誠一君	四五二	武藤 嘉文君	四九〇	
三四三	粕谷 茂君	四一五	福永 信彦君	四五三	木部 佳昭君	四九一	
三四二	七条 明君	四一六	木村 義雄君	四五四	三ツ林弥太郎君	四九二	
三四一		四一七	村上誠一郎君	四五五		四九三	
							御法川英文君
							伊藤 公介君
							藤井 孝男君
							高村 正彦君
							杉山 憲夫君
							中島洋次郎君
							住 博司君
							赤城 徳彦君
							山本 有二君
							持永 和見君
							井奥 貞雄君
							宮路 和明君
							野田 実君
							長勢 甚遠君
							福田 康夫君
							中村 力君
							橘 康太郎君
							松下 忠洋君
							佐藤 剛男君
							遠藤 利明君
							栗本慎一郎君
							斎藤 文昭君
							小此木八郎君
							野田 聖子君
							宮澤 喜一君
							中曾根康弘君
							山中 貞則君
							河野 洋平君
							宇野 宗佑君
							竹下 登君

四九四	河村 建夫君
四九五	坂井 隆憲君
四九六	山口 俊一君
四九七	高橋 一郎君
四九八	中村正三郎君
四九九	保利 耕輔君
五〇〇	堀之内久男君
五〇一	野呂田芳成君
五〇二	渡辺 省一君
五〇三	衛藤征士郎君
五〇四	柿澤 弘治君
五〇五	大内 啓伍君
五〇六	中村喜四郎君
五〇七	関谷 勝嗣君
五〇八	相沢 英之君
五〇九	後藤田正晴君
五一〇	深谷 隆司君
五一一	原田昇左右君

本期国会において衆議院に提出された議案等の総
数及びその結果

議員提出議案 二件

法律案 二件 本院未了

本院において前国会から継続した議案等 十一
件

内

国会の承諾を求めるの件 五件 本院未了

決算その他 四件 未了

議員提出法律案 二件 本院未了

明治三十五年三月十一日
第三種郵便物認可

発行所	
大蔵省印刷局	千〇五 東京都港区 虎ノ門二丁目二番四号
電 話	
03 (3587) 4294	
定 価	
(配本 送体 料別)	本号一部 一〇三円